

2018ロバパンCUP第50回全道（U-12）サッカー少年団大会 網走地区予選大会
兼 第4回トヨタカローラ北見U-12サッカー大会
開催要項

- 1 名称 2018ロバパンCUP第50回全道（U-12）サッカー少年団大会網走地区予選大会 兼 第4回トヨタカローラ北見U-12サッカー大会
- 2 主催 網走地区サッカー協会第4種委員会
- 3 主管 遠軽サッカー協会・遠軽はやぶさサッカースポーツ少年団
- 4 特別協賛 トヨタカローラ北見株式会社
- 5 期日 平成30年7月7日（土）～7月8日（日）
- 6 会場 モイワスポーツワールド
- 7 参加資格
- 1) 「参加チーム」は、今年度に（公財）日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。
 - 2) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手で、（公財）日本サッカー協会第4種登録選手であること。ただしU-6選手の参加は認めないものとする。
 - 3) 第4種年代の女子選手については（「クラブ申請」を承認された）同一「クラブ」内のほかのチームから選手を参加させることも可能とする。
 - 4) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。また、内1名以上が日本サッカー協会公認資格（D級コーチ以上）を有すること。
 - 5) 「参加選手」は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得たものでなければならない。
 - 6) 「参加チーム」は必ず『傷害保険（スポーツ安全協会傷害保険）等』に加入していること。
 - 7) 大会1日目終了後に行われる「U-12リーグ参加指導者研修会」に、チーム指導者1名以上が参加できるチームであること。
- 8 競技規則
- 1) （公財）日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」による。
 - 2) 本大会の上位2チームは、全道大会への出場を義務付ける。
※7月27日（金）～30日（月） 中標津
 - 3) 競技者の用具
 - ・すねあて着用を義務付ける。
 - ・スパイクシューズは危険を避けるため、取替えポイントでないものとする。
 - 4) ユニホームはFP・GK共に正・副の2種類を必ず用意すること。
ただし、複数での参加チームは、ビブス等の使用を認める。
※ユニホームについてはJFA「ユニホーム規定」を遵守すること。
- 9 競技方法
- 1) 参加チームによるトーナメント戦を行う。
なお、組み合わせについては「U-12サッカーリーグin北海道 網走地区リーグ2018（前期）」の最終結果に基づいて決定する。
今大会でベスト8に残ったチームには、「全道フットサル選手権U-12の部 網走地区予選」でのシード権を与える。
 - 2) 競技のフィールド
 - ・フィールドの長さ（タッチライン）は68m、幅（ゴールライン）50mとする。
 - ・ゴールは少年用サッカーゴールを使用する。
 - ・その他ペナルティエリア等の長さは「8人制サッカー競技規則」に準ずる。
 - 3) 試合球は少年用4号球を使用（地区協会で用意）する。
 - 4) 競技者の数及び交代
 - ・1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はGKとする。
 - ・登録できる交代要員及び交代の最大人数は8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
 - ・GKは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
 - 5) テクニカルエリア（ベンチ）に入ることができる人数は12人（交代要員8人、引率指導者4人）とする。その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。
 - 6) 審判は一人審判制を採用し、主審、補助審判員の2名で運営する。
 - 7) 試合時間
試合時間は前、後半ともに15分間とし、ハーフタイムは5分とする。同点の場合はPK方式（3人ずつ）により次回戦へ進出するチームを決定する。ただし、準決勝・決勝では同点の場合、前・後半5分ずつの延長戦を行い、なお、決しない場合はPK方式で勝者となるチームを決定する。
 - 8) 大会第1日目は、ベスト8までを決することとする。大会第2日目は、準々決勝から行う。また、決勝トーナメントに出場しないチーム同士によるフレンドリーマッチを行う。
 - 9) テクニカルエリアにいる監督または指導者が判定に対して異議を示し、主審から注意を受けた後に、再度異議を示したときは、主審の判断により退場処分とし、それ以降はベンチからのコーチングを不可とする。
 - 10) 警告・退場
 - ・競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
 - ・本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
 - ・本大会の異なる試合において警告を2度受けた競技者は、本大会の次の試合に出場できない。
 - 11) 暑熱下において、前後半中ほどに飲水タイムを採用する。飲水タイムの適用は、各試合前に大会本部が決定し、全てのピッチで適用する。

- 10 大会日程
- 1) 代表者・審判員会議 7月7日(土) 午前8時15分～
 - 2) 開会式 7月7日(土) 午前8時45分～
※ 参加可能チームは出席すること。
 - 3) 大会開始 7月7日(土) 午前9時00分～
 - 4) 閉会式 7月8日(日) 午後4時00分～(予定)
※ 成績上位4チームは必ず出席すること。
- 11 帯同審判
- 1) 出場チームは(公財)日本サッカー協会審判員を帯同させること。
大会1日目は2名以上(うち3級以上が最低1人)
大会2日目は1名以上(3級以上)
 - 2) 帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたる。
 - 3) 帯同できない場合は、不帯同料として1名につき4,000円を大会参加料と同時に納入すること。
- 12 参加申込
- 1) 参加チームは下記の期日までにEメールにて申込みすること。
 - 2) 大会参加料 8,000円 大会当日受付時に納めること。
 - 3) 1次申込 6月18日(月) 午後7時まで (大会参加の有・無)
2次申込 6月25日(月) 午後7時まで (メンバー表の提出)
 - 4) 1団体からの複数チームの登録は認める。ただし、選手・引率指導者・帯同審判の重複は認めない。
 - 5) 大会不参加のチームは、期日までにその旨を大会事務局に報告すること。
 - 6) 申込先
担当 吉川 徹 (北見オニオンキッドサッカースポーツ少年団)
PCアドレス yoshi5725tetsu@gmail.com
連絡先 090-1642-2957
- 13 その他
- 1) メンバー用紙については、各チームにおいて事務局から送付された自チームのメンバー用紙3枚1組を1部として試合数分の部数を印刷し、試合開始15分前迄に1部提出すること。
 - 2) ゴミ等は、各チームで責任をもって持ち帰ること。
 - 3) 路上駐車及び駐車場の通路への駐車は厳禁とする。
 - 4) 参加選手の持物については氏名とチーム名を記入し、忘れ物がないように周知・徹底すること。
 - 5) 参加チームの周知については、組合せ抽選の結果にて知らせる。
 - 6) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会事務局において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあるので留意のこと。
 - 7) 試合中、当該チーム以外のピッチ内の使用は認めない。
 - 8) 試合前後の空き時間を利用したピッチ内の使用は認めない。ただし、キックオフまでの時間に余裕があり、当該試合の審判団がピッチの使用を認めた場合は、この限りではない。